

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	乳児保育促進事業(民間保育所)	会計	一般会計	事業No.	173	施策順No.	37-019
		事業種別	政策・その他	予算科目	3-2-5-11-1		
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり	課等名			子育て支援課		
施策	37 子どもを産み育てやすい環境の充実	事業期間	開始	12	終了		

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	・民間保育所及び乳児(0歳児)の入所を希望する児童(保護者)。 具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	乳児受入民間保育所数	13	13	13	14		
		民間保育所に入所している0歳児数	81	97	91	143		
	意図	・民間保育所の乳児保育受け入れ体制の確保。 ・乳児を抱える保護者及び家庭の子育て支援。						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	乳児を受け入れている民間保育所/民間保育所(%)	92.9	92.9	92.9	90	93		A
	0歳児の入所数/0歳児の入所希望数(%)	100	100	100	100	100		
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	22年度は乳児受け入れを行う民間保育所が1園増え、実績の人数が増加していることから乳児保育のニーズに貢献しているといえる。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<p>・この補助事業は、年間を通して入所児童数の変動がある乳児(入所児の年齢が0歳の児童)の入所が各民間保育所において安定的に乳児保育を実施できるように、乳児保育を担当する保育士を確保させ、年度途中入所の需要等に対応することによる乳児保育の一層の推進を図ることを目的とした事業。年度当初から入所してくることが少ない0歳児の受け入れがスムーズに行なわれるように、民間保育所の0歳児保育担当職員を年度当初から確保するための人件費を補助している。</p> <p>・この事業のうち国庫事業は、平成17年度から地域活動事業に組み込まれる予定だったが、国および県の制度改正が行われ、国庫補助は乳児保育等促進事業と名称変更し、乳児保育事業と(これまでと同様の制度)障害児円滑化事業(地域活動事業の中にあつたメニューで障害児を4人以上受け入れている保育所の加配保育士の人件費を補助する事業。)に分けられた。平成19年度には国庫補助は両事業とも廃止された。・県費補助は平成19年度より乳児保育支援事業となり、要件が厳しくなり基準額も下がった。</p>		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	・乳児保育の受け入れ体制を確保するために乳児担当保育士を雇用して補助要件を満たす民間保育所への担当保育士の人件費の補助。	補助対象実施園数	5園
23年度実施計画	・乳児保育の受け入れ体制を確保するために乳児担当保育士を雇用して補助要件を満たす民間保育所への担当保育士の人件費の補助。	補助対象実施園数	9園

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項 (県)乳児保育促進事業補助金(1/2)
	国庫支出金					
	県支出金		2,295	1,275	2,295	
	起債					
	その他					
一般財源		1,275	1,275	2,295		
計(A)		3,570	2,550	4,590		
正規職員所要時間						
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)			0			
トータルコスト A+B			2,550			

4 事業に対する市民や議会の意見

・0歳児の入所希望が年々増加している中、乳児保育を実施しているのは民間保育所全13園と公立保育所4園ため、旧市・座光寺・松尾・竜丘・山本・伊賀良・鼎・上郷地域以外では、近くの保育所に入所させることができない現状があり、兄弟で違う保育所に通わなければならないケースや自宅や職場から離れた保育所に通うケースが出ている。また、乳児保育の受け入れ枠が比較的に少ないために、上記の地区内でも近隣の保育所に通えない状況が起きているため、その対策を求められている。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	子どもを育てやすい社会環境の充実	施策の成果指標又はムトス指標	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合
この事務事業は施策の目的達成にどのよう貢献しましたか	4年間の振り返り	乳児保育のニーズは年々増加傾向にあり、民間保育所ではそうした要望に積極的に対応いただいている。公立保育園では乳児受入れの園が少ないことから、市が乳児受入れの補助を行うことで乳児保育を支援し、ワークライフバランスを寄与しているものと考えられる。		
	後期に向けた課題	就学前の子どもの人数が減少傾向であるにも関わらず、乳児の入所が増加していることから、需要が高いことがうかがえる。民間保育所では乳児受入れに積極的に取り組んでいただいているので、今後補助対象の園が増加した場合にも対応できるよう予算を確保する必要がある。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	地域福祉総合助成金によって、交付額の1/2の財源を確保し、多くの園が本事業を活用できるようにしている。本事業の活用によって、年度途中からの入所が多い乳児入所に対応できるよう保育士を確保することは、子育て環境を整備することに役立っている。		
	後期に向けた課題	引き続き財源確保と園への交付を円滑に行うようにする。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	事業主体は市であるため、委託料などのコストはない。事業費は全て補助金であり、削減すべきコストはない。		
	後期に向けた課題	引き続き市が主体となって補助金を交付するので、削減すべきコストはない。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	補助金の交付は市が行っているため、市の関与は適切である。		
	後期に向けた課題	今後も継続して行う。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをされましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	事業主体は市であり、本事業によって乳児受入を行う民間保育所が乳児担当保育士を年度当初から確保することで、保育需要に対応できるよう環境を整えられるようにする役割をもつ。市は園長会を通じて補助事業の案内をし、該当する園へ適切に交付する。		
	後期に向けた課題	引き続き市が主体となって補助金を交付し、乳児受入を行う民間保育所の受入れ環境の整備を補助していく。		
全体を通じて	4年間の振り返り	年々高まる需要に対し、民間保育所に乳児保育の体制を整えていただくことで、特に女性のワークライフバランスを支えているものと考えられる。各民間保育所で乳児受入を拡充していただいているが、今後も希望は増加するものと考えられる。		
	後期に向けた課題	育児休暇の終了に合わせて入所申込をされるため年度当初の申込は少ないが、年度途中に入所希望が増えていくため、年度当初から保育士を確保することが安定した受入れにつながる。本事業の活用によって保育士の確保につながるよう、引き続き事業を実施する。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要があるかどうか	ある	対象や意図を修正する必要があるかどうか	ない	成果指標や指標値を修正する必要があるかどうか	ない
-----------------------	----	---------------------	----	------------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	--	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------